

ケンタ通信

= 54号 =

子供たちへ贈り物
道州制

ケンタネット
大阪事務所
〒569-0804
高槻市紺屋町11-1 FKビル2F
TEL 072-685-7188
FAX 072-685-7189

国会事務所
〒100-8981
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館414号室
TEL 03-3508-7266
FAX 03-3508-3536

発行：ケンタネット

《部内討議資料》

衆議院本会議で質問

政府の損失隠し 2.6兆円を追及

【2007年1月】



→

【2012年2月】



5年前と変わらぬ思い

左上のポスターを貼り出してから5年になります。当初は、「道州制なんて言葉は聞いたことがない。票にならないから止めたほうがいい」などと、お叱りを受けることもしばしばでした。

最近では、発信力のある橋下徹・大阪市長が「次の衆議院選挙の争点は道州制に」との発言を繰り返し、認知度も上がりました。

今回、5年前と変わらぬ思いを込めて新ポスターを作成しました。

松浪ケンタのプロフィール

衆議院議員（当選3回）

【経歴】

元産経新聞記者。昭和46年生、清風高校を経て早稲田大学商学部卒。高槻市弥生が丘町在住、家族は妻と長女

【現在の主な役職】

超党派「道州制懇話会」事務局長
道州制政治家連盟全国協議会顧問
自民党道州制推進本部事務局長
自民党シャドウキャビネット内閣府副大臣
自民党遊説局長
衆議院厚生労働委員
衆議院青少年特委筆頭理事

【これまでの主な役職】

内閣府大臣政務官（経済財政、規制改革、道州制、地方分権など担当）
厚生労働大臣政務官（厚生担当）
衆議院法務委員会理事
衆議院環境委員会理事
自民党国会対策副委員長

【特技・趣味】

プロボクサーライセンス取得、空手初段、ギター、オートバイ、魚・カメの飼育、英語（TOEIC Aレベル）

政府の「損失隠し」を追及 「2.6兆円の赤字が一般会計から消える」 ～本会議で公債特例法案質疑～

◆企業なら首脳は逮捕

2月21日に衆議院本会議で行われた特例公債法案の質疑の冒頭、野田佳彦首相を追及しました。

「巨額の損失隠し、『飛ばし』を行ったオリンパスの首脳陣が逮捕されました。しかし、政府が堂々と『飛ばし』を行っても誰も逮捕はされません。おかしい」

例年、政府は国の借金を国債で埋めますが、発行額を44兆円に抑える「中期財政フレーム」というルールがあります。しかし来年度はこのルールを守れない為、2.6兆円分を交付国債という特殊な国債で一般会計から切り離し、「損失隠し」を行ったのです。まさにオリンパス事件と同じ構図です。

◆ギリシャは年金2割カット

私と議論をしたある財務官僚はこの交付国債を思わず「空手形」と呼んでいました。その原資が、いまだに導入が不確定な消費税だからです。

2.6兆円の「損失隠し」と合わせて、二重の意味で、日本政府への信用が失われ、財政破綻の危機が迫ります。

破綻寸前のギリシャでは、すでに年金の2割がカットされています。

日本では、国民年金のみを受給している75歳以上の高齢者の場合、年金も医療費も半分に税が投入されています。ギリシャは他人事ではありません。



▲本会議での質疑

＝「日テレニュース24」より

◆道州制で超高齢化に対応を

さらに、超高齢化に対する対応はもう限界だと指摘し、道州制への移行を求めました。その発言は以下のように朝日新聞に掲載されました。

発言録

21日



◆松浪健太・自民党衆院議員

税と社会保障の一体改革は民主党政権には無理だと思う。江戸幕府が明治政府の制度設計を行うようなもの。自民党も幕府としての復活は望まれていない。中央集権の幕府を続けるなら、橋下維新に無血開城しろと国民は言ってきますよ。超高齢化という内なる黒船に立ち向かうため、一刻も早い大政奉還と道州制新政府の樹立を求めます。
(衆院本会議で)

朝日新聞デジタルに他の発言録も

▲2月22日付「朝日新聞」朝刊より